

1. 介護職は、利用者が自分でしたいことが決められないように支援をします。
2. 介護職は、仕事以外で利用者の情報を他の人に話してもよいです。
3. 介護職は、障害のある利用者が自分でできることがあっても、全介助します。
4. 口腔ケアは、誤嚥性肺炎を予防します。
5. 顔を拭くことは、血液の流れをよくします。
6. 介護職は、利用者の好みを確認しないで身じたくの介護をします。
7. 介護職は、起き上がりの介護の後、利用者の体調の変化がなにか確認します。
8. からだを横に向けて寝た姿勢は側臥位といいます。
9. 食事介護のとき、スプーンを水平に入れて、水平に引き抜きます。
10. ベッドで食事をするとき、利用者の上体を起こした姿勢にします。
11. 入浴介護では、心臓に近いところから体を洗います。

12. 介護職は、尿意がある利用者できるだけトイレに誘導します。

13. 排泄物には、便、尿、汗があります。

14. 介護職は、利用者の居室で排泄の介護をするとき、カーテンを閉めます。

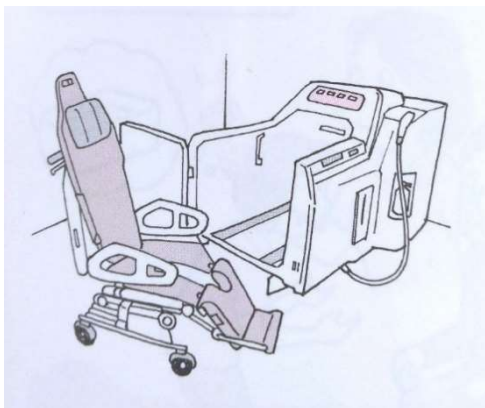
15. これは、利用者が寝ている状態でお風呂に入れる機械です。



16. 利用者の物を整理するとき、利用者に聞きながら整理します。

17. 介護職は、ティッピングバーを持って車いすを押します。

18. これはリフト浴です。



19. 利用者^{りようしゃ}の状^{じょうたい}態^{せい}や生^{かんけい}活^{じょうほう}に關^{ちい}係^{へんか}がある情^{じょうほう}報^{ちい}は、小^{ちい}さな^{へんか}変^{へんか}化^{へんか}であ

れば報^{ほうこく}告^{ほうこく}しなくともよいです。

20. 介^{かい}護^ご職^{しよく}は、手^てを洗^{あら}うとき、指^{ゆび}の^{あいだ}間^{あいだ}まできれいに洗^{あら}います。

かいごぎのうじっしゅうひょうか しけん
介護技能実習 評価試験
Kaigo ginō jisshū hyōka shiken

(しよきゆう) がっか しけんもんだい かいとうようし
【初級】学科試験問題 解答用紙
【Shokyū】 Gakka shiken mondai kaitō yōshi

じゅけんばんごう 受検番号 Juken bangō	
なまえ かたかな 名前 (カタカナ) Namae (Katakana)	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	